

新年を迎えて



青森県農業共済組合連合会
会長理事 佐々木 洋 一



新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、謹んでNOSAI関係者の皆様方に新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、3月までの豪雪により園芸施設などの倒壊やリンゴ樹の枝折れ等の被害、また5月から10月にかけて、6回の降ひょうがあり、中でも7月5日には、津軽の一部地域で甚大なひょう害や竜巻被害が発生しており、ますますNOSAI制度の重要性が注目されております。

このように近年、地球規模での異常気象が続いている中、NOSAI制度は、国の農業災害対策の基幹的制度として、災害による農業経営の損失補てんを通じ、農家経営はもとより、地域経済の発展に大いなる貢献をしてまいりました。

これからも、NOSAI制度の恩恵を全ての農家が受けられるよう、制度の普及・定着と全事業の引受拡大を図るとともに、「すべての農家にNOSAIの安心ネットを」をモットーとして、新運動の行動スローガン「もっとフィールドへ」の定着に向け、推進体制をより一層強化する所存です。

最後に、本年もNOSAI事業への変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げますとともに、青森県のNOSAIにとって良き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。